

防火対象物使用開始届出書

(宛先) 高崎市等広域消防局長		○年 ○月 ○日	
個人：住所、電話番号、氏名を記入する。 法人：主たる事務所の所在地、電話番号、名称、代表者氏名を記入する。		届出者 住所 ○○市○○町○○番地 (電話○○○-○○○○) 氏名 消防太郎	
		防火対象物の名称を記入する。 テナントの場合は、所在地欄に建物名称(ビル名称等)と階数を記入し、名称欄にテナント名称を記入する。	
		所在地 ○○市 ○○町 ○○番地 (電話○○○-○○○○) 名称 ○ ○ ○ ○ 主要用途 事務所	
建築確認年月日 ○年 ○月 ○日		建築確認番号 第 ○○○○○ 号	
※消防同意年月日		※消防同意番号 第 号	
工事着手年月日 ○年○月○日	工事完了(予定)年月日 ○年○月○日	使用開始(予定)年月日 ○年○月○日	実際に建物を使用する日付
他の法令による許認可			
敷地面積 ○○○㎡	建築面積 ○○○㎡	延面積 ○○○㎡	
従業員数 ○○人	公開時間又は従業時間	○時○分から○時○分まで	
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	一日における最大勤務者数 テナントの場合は、テナント占有面積がわかるように記入する。 屋外消火栓設備、動力消防ポンプ又は消防用水が該当する場合に記入する。		
その他の必要な事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	
※欄は、記入する必要はありません。			

防火対象物棟別概要第号	用途	事務所		構造	〇〇造			特殊消防用設備等の概要
	種別 階別	床面積 ㎡	用途	消防用設備等の概要				
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	〇〇㎡	事務所	消火器	自動火災報知設備	誘導灯		
	2階	〇〇㎡	事務所	消火器	自動火災報知設備	誘導灯		
	3階	〇〇㎡	事務所	消火器	自動火災報知設備	誘導灯 避難器具		
	階							
	階ごとに記入する。			各階に設置されている消防用設備等をすべて記入する。				
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計	〇〇㎡		消火器	自動火災報知設備	誘導灯 避難器具		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。
 - 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付してください。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入してください。
 - 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入してください。
 - 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入してください。
 - ※の欄は、記入しないでください。
 - 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付してください。

※届出書類は、正・副2部の提出をお願いします。

防火対象物棟別概要追加書類

防火対象物棟別概要	用途		構造		消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
	種別 階別	床面積 ㎡	用途	消防用設備等の概要					
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設		
第○号	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	計								
防火対象物棟別概要	用途		構造		消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
	種別 階別	床面積 ㎡	用途	消防用設備等の概要					
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設		
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
	階								
計									

前ページ参照
 ※同一敷地内に建物が2棟以上ない場合は、
 この書類の追加は不要

同一敷地内に建物が2棟以上ある場合に番号をつける。

同一敷地内に建物が2棟以上ある場合に番号をつける。